

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公開番号】特開 2005-204792 (P2005-204792A)
 【公開日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-030
 【出願番号】特願 2004-13106 (P2004-13106)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 1 T 1/00 (2006.01)

G 2 1 K 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 6 0 Z

G 0 1 T 1/00 B

G 2 1 K 5/02 X

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 16 日 (2007.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置であって、
 前記被写体の撮影画像が写損である場合に、その写損理由を入力する入力手段と、
 前記入力手段で入力された写損理由を、前記撮影画像を少なくとも含む撮影情報と対応づけて記憶媒体に記憶する記憶手段と
 を備えることを特徴とする撮影装置。

【請求項 2】

前記記憶手段は、当該撮影装置の操作者別に前記写損理由と前記撮影情報とを記憶媒体に記憶することを特徴とする請求項 1 に記載の撮影装置。

【請求項 3】

前記撮影情報は、前記撮影画像の撮影条件情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の撮影装置。

【請求項 4】

前記撮影情報は、前記撮影画像に対応する被写体に関する被写体情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の撮影装置。

【請求項 5】

前記撮影画像に対する写損理由候補を表示手段に表示させる制御手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の撮影装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記写損理由別にその発生頻度を前記表示手段に表示させることを特徴とする請求項 5 に記載の撮影装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記撮影装置の操作者別、前記撮影画像に係る撮影条件別、および前記撮影画像に対応する被写体に関する被写体情報別のうち少なくともいずれか 1 つで写損

理由を前記表示手段に表示させる

ことを特徴とする請求項 5 に記載の撮影装置。

【請求項 8】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置であって、

記憶媒体に記憶されている被写体の撮影画像に対応付けられた写損理由を、新たな被写体を撮影する前に表示手段に表示させる制御手段と

を備えることを特徴とする撮影装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、前記写損理由別にその発生頻度を前記表示手段に表示させる

ことを特徴とする請求項 8 に記載の撮影装置。

【請求項 10】

前記制御手段は、前記撮影装置の操作者別、前記撮影画像に係る撮影条件別、および前記撮影画像に対応する被写体に関する被写体情報別のうち少なくともいずれか 1 つで写損理由を前記表示手段に表示させる

ことを特徴とする請求項 8 に記載の撮影装置。

【請求項 11】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置の制御方法であって、

前記被写体の撮影画像が写損である場合に、その写損理由の入力を手段が受け付ける入力工程と、

前記入力工程で入力された写損理由を、前記撮影画像を少なくとも含む撮影情報と対応づけて記憶媒体に制御手段が記憶させる記憶工程と

を備えることを特徴とする撮影装置の制御方法。

【請求項 12】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置の制御方法であって、

記憶媒体に記憶されている被写体の撮影画像に対応付けられた写損理由を、新たな被写体を撮影する前に表示手段に制御手段が表示させる表示工程と、

前記新たな被写体の撮影を前記制御手段が制御する撮影工程と

を備えることを特徴とする撮影装置の制御方法。

【請求項 13】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置の制御をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

被写体の撮影画像が写損である場合に、その写損理由の入力を手段が受け付ける入力工程と、

前記入力工程で入力された写損理由を、前記撮影画像と対応づけて記憶媒体に制御手段が記憶させる記憶工程と

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 14】

被写体を透過した透過放射線像を撮影する撮影装置の制御をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

記憶媒体に記憶されている被写体の撮影画像に対応付けられた写損理由を、新たな被写体を撮影する前に表示手段に制御手段が表示させる表示工程と、

前記新たな被写体の撮影を前記制御手段が制御する撮影工程と

をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。